

予算審査特別委員会産業建設分科会

- 1 開会日時 令和2年6月15日（月）午後2時0分
- 2 閉会日時 令和2年6月15日（月）午後2時28分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
4番 佐々木雄司君 6番 保田 守君 8番 治徳 義明君
10番 行本 恭庸君 14番 佐藤 武文君
- 5 欠席委員
な し
- 6 説明のために出席した者
市 長 友實 武則君 副 市 長 前田 正之君
副 市 長 川島 明昌君 産業振興部長 是松 誠君
建設事業部長 杉原 洋二君 産業振興部政策監
兼建設事業部政策監 中山 教浩君
農 林 課 長 矢部 勉君 商工観光課長 大崎 文裕君
地域整備推進室長 菊地 良典君 建 設 課 長 福圓 章浩君
上下水道課長 塩見 真康君
- 7 事務局職員出席者
議会事務局長 元宗 昭二君 副 参 事 黒田 未来君
- 8 審査又は調査事件について
1) 議第38号 令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第2号）の産業建設常
任委員会所管部分
- 9 議事内容 別紙のとおり

午後2時0分 開会

○分科会委員長（佐々木雄司君） ただいまから予算審査特別委員会産業建設分科会を開会いたします。

それでは、これから分科会の審査に入らせていただきたいと思います。

当分科会の審査対象は、議第38号令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第2号）のうち、産業建設常任委員会所管部分でございます。

まず、産業振興部関係の予算から審査を行いたいと思います。

執行部のほうで補足説明がありましたらお願いいたします。

なお、説明は、補正予算書及び説明資料のページ番号を言うてから行うようお願いいたします。

○産業振興部長（是松 誠君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 是松産業振興部長。

○産業振興部長（是松 誠君） それでは、議第38号令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第2号）について、農林課所管部分について補足説明がございますので、担当課長より説明申し上げます。

○農林課長（矢部 勉君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 矢部農林課長。

○農林課長（矢部 勉君） それでは、議第38号令和2年度一般会計補正予算（第2号）の農林課所管部分について補足説明いたします。

補正予算書は16ページの真ん中あたりです。それから、補正予算説明資料は4ページ、5ページ、下あたりでございます。あわせて本日お配りしております産業振興部の分科会資料の1ページをごらんください。これ1ページから6ページまでありますけれども、実は先ほど委員会でござんいただいた資料と同じでございます。

それでは、御説明いたします。

6款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費、13節委託料の市場意向調査業務委託料では、就農等支援センター事業につきまして事業計画の手法、整理と、それから市場調査を行うための経費を計上しております。

補足説明は以上でございます。

○分科会委員長（佐々木雄司君） ありがとうございます。

商工観光課のほうの説明を求めます。

○産業振興部長（是松 誠君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 是松産業振興部長。

○産業振興部長（是松 誠君） 商工観光課所管については補足説明はございません。よろしく申し上げます。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 本議案についての説明がただいま終わりました。

それでは、これから質疑を受けたいと思います。

この議案についての所管部分についての質疑がございましたら、よろしくお願ひいたします。

○委員（佐藤武文君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 佐藤委員。

○委員（佐藤武文君） 6款の農林水産業費の1項農業費、農業振興費の979万円について、議会の中の質疑で委員会に対しての説明責任が果たされていないのではないかと同僚議員からの質疑があったと思うんです。その中で担当部長のほうから、多少説明責任が果たされていないかもしれないけど、今後の事業計画を見通した中で、いろいろな計画を立てて事業推進をしたいというような説明があったというふうに思うんです。

きょうのその他の関係においても、この支援センターの関係については委員会と執行部との大きな溝の開きが見られるような、そういうふうな内容であったんですね。そのことについて、十分な説明責任が委員会に対して果たしていると言えるかどうかのことについて説明をいただきたいと思います。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 答弁を求めます。

○産業振興部長（是松 誠君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 是松産業振興部長。

○産業振興部長（是松 誠君） 本会議質疑の中の私の答弁で、先ほどおっしゃられたこの就農等支援センターの事業につきまして執行部からの説明が十分果たせてない部分もあるというふうな発言をしております。先ほどの産業建設常任委員会の中でも同じような御意見をいただいております。

今回この補正予算を計上した中でございますが、補正予算の中身としましては、就農等支援センターの事業構想、あるいは事業計画の整理という部分が含まれております。今後そういう計画構想の策定の中で産業建設常任委員会の皆様方からの御意見もいただかないといけないと思っておりますし、またこちら執行部の考えるところも順次報告させていただきたいというふうに考えております。

以上でございます。

○分科会委員長（佐々木雄司君） よろしいですか。

そのほかありますでしょうか。

治徳委員。

○委員（治徳義明君） 農業振興費979万円、先ほどのことで確認をさせていただきます。

本会議場の質疑の中で、この調査委託料ですけれども、役割を明確にするんだとか、民間企業を取り入れるんだとかというふうな御答弁があったと思うんですけど、もう少し詳細説明を

お願いします。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 答弁を求めます。

○産業振興部長（是松 誠君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 是松産業振興部長。

○産業振興部長（是松 誠君） 役割あるいは民間の取り入れということでございます。

まず、役割の部分ですが、先ほどの答弁の中にもありました、今後この就農等支援センターの赤磐市の農業施策の中で果たしていく役割、それをどういうものに位置づけるか、あるいはそれを行うためにどのような事業が就農等支援センターの中で必要なのかというあたりを整理するための予算と位置づけております。

また、その中で今後資金面、あるいは技術面、人材面を含めて民間の力がかりられるところ、あるいはかりたほうがいいところが出てくれば、そういうことも視野に入れて検討を進めるといふふうに考えております。

以上です。

○分科会委員長（佐々木雄司君） よろしいですか。

そのほかありますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（佐々木雄司君） ないようでしたら、これで産業振興部関係の質疑は終了したいと思います。

ここで、執行部の入れかえを行いたいと思いますので、5分休憩をとりまして14時15分から再開したいと思います。

午後2時8分 休憩

午後2時15分 再開

○分科会委員長（佐々木雄司君） 再開いたします。

ただいま執行部の入れかえを行わせていただきまして、建設事業部にお入りいただきしております。

ここで、続きまして建設事業部関係の予算の審査を行いたいと思います。

補足説明がありましたらよろしく願いいたします。

なお、説明は、補正予算書及び説明資料のページ数を言ってから行っていただきますようお願い申し上げます。

○建設事業部長（杉原洋二君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 杉原建設事業部長。

○建設事業部長（杉原洋二君） 建設事業部の予算につきまして、予算書の16ページ、17ページでございます。

本会議場で提案理由を説明しているとおり、補足説明はございません。

以上です。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 補足説明はないとのことでございます。

それでは、これから質疑を受けたいと思います。

委員さんのほうで、この件について質疑がございましたらよろしく願いいたします。

○委員（佐藤武文君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 佐藤委員。

○委員（佐藤武文君） 3億3,500万円の内訳を詳細に説明をしていただきたいと思います。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 答弁を求めます。

○上下水道課長（塩見真康君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 塩見上下水道課長。

○上下水道課長（塩見真康君） 昨年度の水道使用料の実績に基づきまして、7月分を約8,330万円それから、8月分を8,200万円、9月分を8,500万円、10月分を8,350万円ということで、合計で3億3,500万円といたしております。

以上でございます。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 佐藤委員。

○委員（佐藤武文君） その内訳の中で、個人と事業所、企業の内訳の説明をお願いいたします。全体の3億3,500万円の中の約1割分ぐらいが企業あるいは事業所の事業費というふうにお伺いいたしておりますけど、その内訳の金額をお願いいたします。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 答弁を求めます。

○上下水道課長（塩見真康君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 塩見上下水道課長。

○上下水道課長（塩見真康君） 一般家庭用がおおよそ1月当たり5,650万円、それからその他といたしまして事業所様を含めまして2,100万円、おおむね1月平均でありますとそれぐらいとして見込んでおります。

以上です。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 佐藤委員。

○委員（佐藤武文君） 5,650万円と2,100万円という金額じゃったら1割より多いんですけど、説明とこの予算額とが一致しないんですけど、この金額は間違いはないんですか。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 答弁を求めます。

○上下水道課長（塩見真康君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 塩見課長。

○上下水道課長（塩見真康君） 先ほど申し上げた数字は今年度の4月実績に基づく数字として上げさせていただいておりまして、それでいきますと1割ほど合わないようなことを申し上げるようになっております。

○建設事業部長（杉原洋二君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 杉原建設事業部長。

○建設事業部長（杉原洋二君） 先ほど課長の答弁がございました。

まず、冒頭申し上げました月数です。これは7月分というんじゃなく、6月分を7月に引き落とした分の月数を最初に説明をしておりますので、7月、8月、9月、10月という答弁でしたので、お願いいたします。

それから、費用につきましては、件数ベースでいくと約9対1でございます。費用ベースでいきますと、基本料金、それから従量制で下が出てくる部分がございますので、一概には9対1の案分に額のほうではないということでもあります。

以上です。

○委員（佐藤武文君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 佐藤委員。

○委員（佐藤武文君） よくわからないんですけど、そうすると要するに企業、あるいは事業所の水道料金と一般家庭の水道料金にそれだけの格差があって、比率的にそういうふうな形になるというような解釈でいいんですか。私は今部長が言われた答弁がちょっと理解できないんですけど。

○上下水道課長（塩見真康君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 塩見上下水道課長。

○上下水道課長（塩見真康君） 比率としてお話ししました。そのように御理解いただいて結構でございます。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 暫時休憩といたします。

午後2時21分 休憩

午後2時25分 再開

○分科会委員長（佐々木雄司君） それでは、再開いたします。

○上下水道課長（塩見真康君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 塩見上下水道課長。

○上下水道課長（塩見真康君） 3億3,500万円の内訳ですが、家庭用はおよそこのうち75%の2億5,000万円、それからその他といたしまして8,500万円、こちらのほうがおよそ25%ですが事業所用になっております。この8,500万円の中には、学校とか官公庁のものも含まれております。

以上です。

○分科会委員長（佐々木雄司君） よろしいですか。

治徳委員。

○委員（治徳義明君） 午前中に常任委員会の際に私が同じ質問をさせていただいて、件数

については1割、金額についてはわかりませんという御答弁をしていただいたとって、委員がか
わったら全て答えられるみたいな、ちょっとその辺の経緯を説明してください。

○建設事業部長（杉原洋二君） 委員長。

○分科会委員長（佐々木雄司君） 杉原建設事業部長。

○建設事業部長（杉原洋二君） 午前中の委員会的时候には、件数ベースで速報でしかお答え
することができませんでした。その後、データのほうを収集いたしまして、午後からの分に対
して金額まで把握をしたところでございます。

○分科会委員長（佐々木雄司君） よろしいですか。

そのほか委員さんのほうからございませんでしょうか。

行本委員、ございませんか。

○委員（行本恭庸君） ありません。

○分科会委員長（佐々木雄司君） はい。

保田副委員長、ありませんか。

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（佐々木雄司君） ないようでしたら、これで質疑を終わりたいと思います。

以上で当分科会の審査は全て終了いたしました。

なお、委員長報告につきましては、委員長に一任していただきたいと思いますが、よろしい
でしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（佐々木雄司君） ありがとうございます。

それでは、そのようにさせていただきます。

皆様方には、本日長時間にわたり大変お疲れさまでございました。

これで予算審査特別委員会産業建設分科会を閉会といたします。

皆さん、お疲れさまでございました。

午後2時28分 閉会